Super Keyless [KES-05]

取付説明書

MITSUBA

このたびは、スーパーキーレス(KES−05)をお買い上げ頂きまして、ありがとうございます。お取り付けになる前に、本書を必ずお読み頂き、手順に従って正しく取り付けてください。お読みになった後も、本書は必要になったとき、すぐに利用出来るように大切に保管してください。

☆本品は外国車・24V車へのお取り付けは出来ません。取り付け可能車種については、店頭の『ドアロック適応車種一覧表』の最新版をご確認ください。車によって別売商品が必要となります。

☆本品を譲渡される場合や別のお車に取り付け直す場合も、本書を必ず本品に付帯させ、お使いになる方がいつでも見られるようにしてください。

お取り付け等、技術的なお問い合わせ窓口

株式会社ミツバサンコーワ 技術サービス
〒376−0102 群馬県みどり市大間々町桐原3546−1

☎0277-72-4588

1. 安全上の注意事項

記号と意味は次のようになっております。

⚠危険	取り扱いを誤った場合、死亡又は重傷を負う危険性が高いことを意味します。
⚠警告	取り扱いを誤った場合、死亡又は重傷を負う可能性が想定される事を意味します。また、法律に違反することを意味します。
⚠注意	取り扱いを誤った場合、傷害を負う危険が想定される事を意味します。また、本品を損傷、故障させる恐れがあることを意味します。

ここには、安全に関する重要な内容を記載していますので、必ず守ってください。

⚠警告

- 本品は外国車・24V車へのお取り付けは出来ません。取り付け可能車種については、店頭の『ドアロック適応車種一覧表』の最新版をご確認ください。車によって別売商品が必要となります。
- 取り付けには専門知識が必要ですので、お買い上げの販売店又は専門業者での取り付けをお勧めします。不確実な取り付けは本品や車両の故障及び事故の原因となります。
- 本品は日本国内でのみご使用ください。(外国での使用は法律に違反する場合があります。)

⚠注意

- 本品の分解・塗装・改造はおこなわないでください。故障の原因となります。

2. 取り付け上の注意事項

⚠危険

- 本品を車に取り付ける際は、必ずエンジンを停止させた状態で作業してください。作業中に車が発進する等、重大な事故の原因となります。

⚠警告

- スーパーキーレス本体のコネクター部にドライバー等の金属を接触させたり、異物を入れたりしないでください。内部ショートし発火する恐れがあります。
- 本品の本体は、運転の妨げになる場所やエアバッグの動作を妨げる場所には取り付けないでください。事故の原因となります。
- 本体やハーネス類は、ステアリングシャフトやペダル類の可動部付近には固定しないでください。運転操作の妨げになり、事故の原因となります。
- 配線したハーネスはビニールテープや結束バンド等で確実に固定してください。配線類が挟み込まれたりすると断線やショートの原因となり、本品や車の故障、さらには車両火災を起こす可能性があります。

⚠注意

- テスターで電圧を確認する場合を除き、バッテリーケーブルのマイナス端子を外して作業をおこなってください。外さずに作業をすると、配線がショートして火災・故障の原因となります。
- 本品には水がかからないようにしてください。火災・感電・故障の原因となります。
- 本品の本体は、エアコンの吹き出し口付近へは取り付けないでください。高温になったり、結露の恐れがあり、本品の故障の原因となります。
- 付属のエレクトロタップで配線する際は、エレクトロタップのカバーを確実にロックしてください。エレクトロタップの金属部分が車体の金属部分に接触すると、ショートして火災・故障の原因となります。

●取り付け工具について

ドライバー・プライヤー・ニッパ・スパナ・テスター(検電ランプは使用不可)等。工具は本品には同梱されていないので、別途ご用意ください。

⚠注意

- 検電ランプをご使用になりますと、車両の回路破損等、故障の原因となりますので、必ずテスターをご使用ください。

●エレクトロタップの接続方法

①車両側の接続コードを通す

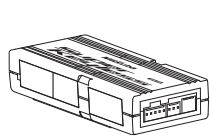
②本品のコードを入れる

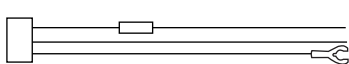
③仮止めをする

④プライヤー等で金具を押し込む

⑤カバーをする

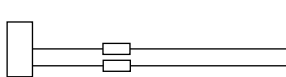
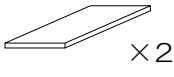
3. パッケージ内容

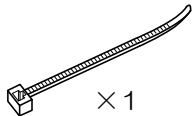
●本体

●リモコン

●メインハーネス

●ドアロックハーネス

●アンテナ線

●両面テープ

×2

●エレクトロタップ

×4

●結束バンド(大)

×1

●結束バンド(小)

×1

●取扱説明書

●取付説明書

4. 取り付ける前に

1 取り付けレイアウトイメージ

※本図を参考にアンテナ線を配置し、ダッシュボードとガラスのすき間等を利用して固定してください。

注意 デフロスターの吹き出し口にアンテナを配置しないでください。

2 配線タイプの確認

●ドアロック適応車種一覧表で取り付けをおこなう車の配線タイプを確認してください。ドアロック適応車種一覧表に記載されていない車両には取り付け出来ません。また、配線タイプにより別売品が必要な場合もありますので確認してください。

●配線タイプ

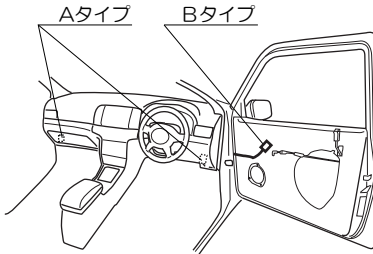
Aタイプ:右図の様な車室内位置にあるカプラーを探して付属のドアロックハーネスで配線します。

Bタイプ:右図の様なドアの内張り内にあるカプラーを探して付属のドアロックハーネスで配線します。

Cタイプ:別売のモーターキット(KES−03)を使用して配線します。

Dタイプ:別売のドアロック車種別専用キットを使用して配線します。

Eタイプ:別売のキーレスアダプター(KES−06)を使用して配線します。

Aタイプ　Bタイプ

5. 取り付け作業

1 メインハーネス(3Pコネクター)の配線方法

ステップ1 黒コード(ボディーアース線)を接続します。

電源ハーネスのクワ型端子が付いている黒コードを車体の金属部分に締め付けます。

黒コード

注意 塗装されている金属部分や、車の振動等で緩んでしまうような場所には取り付けないでください。動作不良の原因となります。

ステップ2 赤コード(常時電源線)を接続します。

①テスターを電圧計測モード(V)にします。

②エンジンキーを抜いた状態で、車両側の配線で常時+12Vがかかっている線をテスターで探します。

③配線先を確認したら、その線に赤コードを接続します。(付属のエレクトロタップで接続してください。)

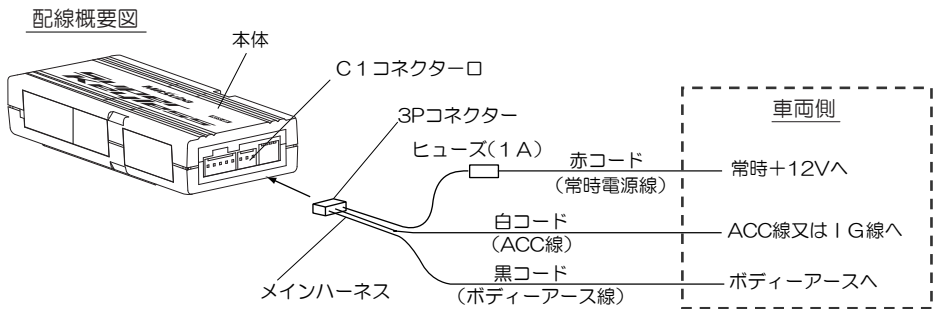
ステップ3 白コード(ACC線)を接続します。

①テスター電圧計測モードを(V)にします。

②エンジンキーが「OFF」のときに0V、「ACC」又は「ON」のときに+12Vがかかる線をテスターで探します。

③配線先を確認したら、その線に白コードを接続します。(付属のエレクトロタップで接続してください。)

ステップ4 本体のC1コネクター口へメインハーネスの3Pコネクターを接続します。

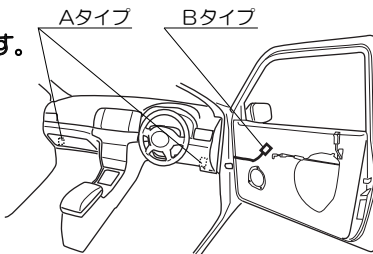
配線概要図

『2ドアロックハーネスの配線方法』の該当するタイプの配線作業へお進みください。

2 ドアロックハーネスの配線方法

(1)Aタイプ及びBタイプの配線方法

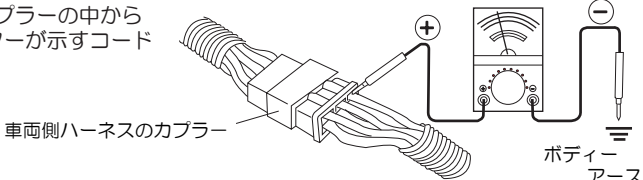
ステップ1 配線先のコードが含まれるカプラーを探します。

①右図のような位置にあるカプラーを探すため、必要に応じて周辺のカバー等を外してください。

②カプラーを外すことで集中ドアロックスイッチを操作しても動作しなくなるカプラーを探します。(そのカプラーの中に配線先のコードが含まれています。)

注意 ドアを開けた状態では、集中ドアロックが動作しない車両があります。必ずカプラーを外す前に動作することを確認してください。

③一旦、外したカプラーを接続してください。

ステップ2 ロック線及びアンロック線を探します。

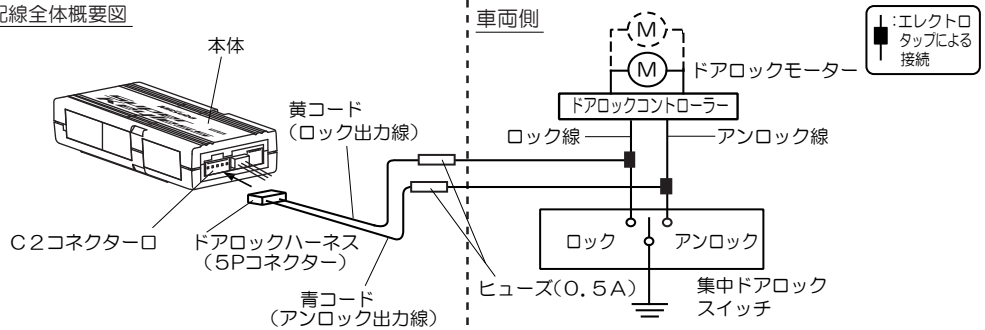
ステップ1で探したカプラーの中から[表A]のようにテスターが示すコードを探します。

[表A]テスターを電圧計測モード(V)にして測定してください。

ドアロックハーネスの配線	特　性
ロック線 (黄コードの配線先)	集中ドアロックスイッチを操作しない状態では通常3〜12V(車によって異なります。)を示し、集中ドアロックスイッチをロック側へ操作している間、0Vを示すコード。
アンロック線 (青コードの配線先)	集中ドアロックスイッチを操作しない状態では通常3〜12V(車によって異なります。)を示し、集中ドアロックスイッチをアンロック側へ操作している間、0Vを示すコード。

ステップ3 ロック線及びアンロック線を接続します。

ドアロックハーネスの黄コード・青コードをステップ2で探したコードに各々接続します。
（付属のエレクトロタップで接続してください。）

ステップ4 本体のC2コネクター口へドアロックハーネスの5Pコネクターを接続します。

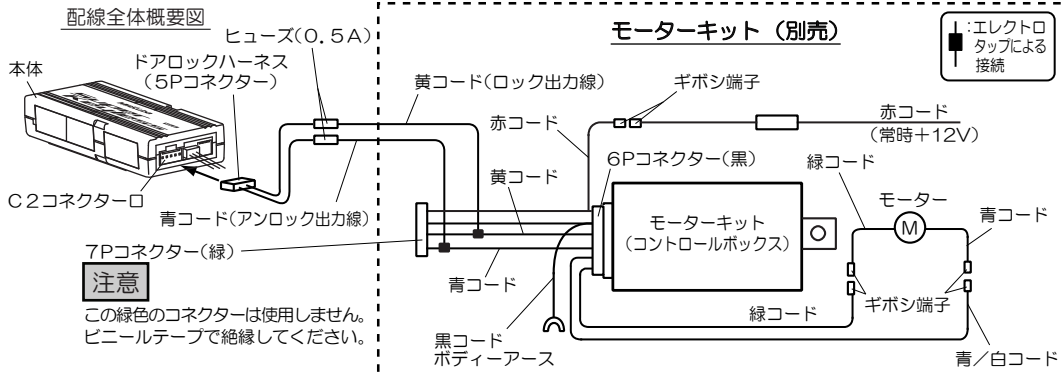
配線全体概要図

（2）Cタイプの配線方法（モーターキット[KES−03]を使用して配線します。）

ステップ1 モーターキットの取付・取扱説明書に従って配線をおこなってください。

ステップ2 モーターキット付属のハーネスとスーパーキーレス付属のドアロックハーネスを接続します。

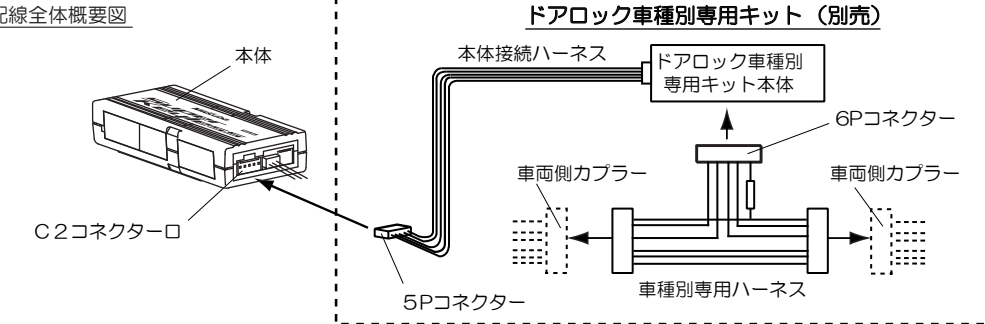
①スーパーキーレス付属のドアロックハーネスの『黄コード』をモーターキット付属のハーネスの『黄コード』へ接続します。（付属のエレクトロタップで接続してください。）

②スーパーキーレス付属のドアロックハーネスの『青コード』をモーターキット付属のハーネスの『青コード』へ接続します。（付属のエレクトロタップで接続してください。）

ステップ3 本体のC2コネクター口へドアロックハーネスの5Pコネクターを接続します。

配線全体概要図

（3）Dタイプの配線方法

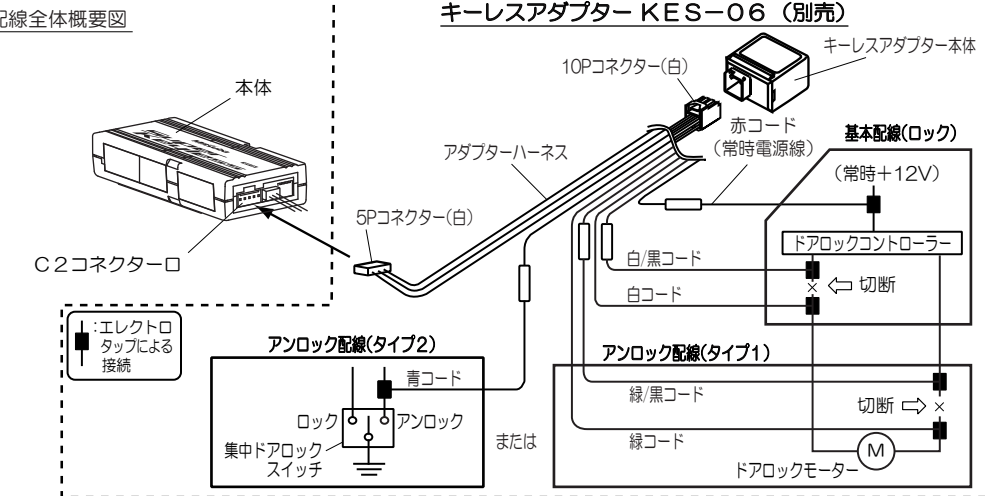
（ドアロック車種別専用キットを使用して配線します。付属のドアロックハーネスは使用しません。）

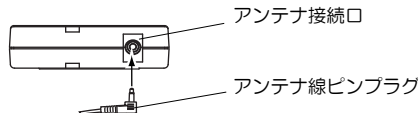
ドアロック車種別専用キットの取付・取扱説明書に従って配線をおこなってください。

配線全体概要図

（4）Eタイプの配線方法

（キーレスアダプターKES−06を使用して配線します。付属のドアロックハーネスは使用しません。）

キーレスアダプター KES−06の取付・取扱説明書に従って配線をおこなってください。

配線全体概要図

3 本体の取り付け及び基本動作確認

ステップ1 アンテナ線のピンプラグを本体のアンテナ接続口へ接続します。

ステップ2 マニュアル操作によるロック／アンロックの動作を確認します。

車のドアを閉め、至近距離で下記動作を確認してください。

注意
・この作業は、配線が正しくおこなわれているかを確認するためのものです。配線類は固定しない状態でおこなってください。
・万一のために備えて、エンジンキーを携帯して動作確認をしてください。

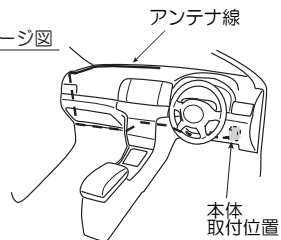
ドアランプ
緑色点灯：ロック
赤色点灯：アンロック
ロックボタン
アンロック
ボタン

①リモコンのロックボタンを押してください。リモコンのドアランプが緑色点灯し、ドアがロック動作することを確認してください。

②リモコンのアンロックボタンを押してください。リモコンのドアランプが赤色点灯し、ドアがアンロック動作することを確認してください。

ステップ3 本体とアンテナ線の固定をおこないます。

配置イメージ図

①本体をインストルメントパネルのアンダーカバー内又はセンターコンソール内側等に固定してください。本体は走行中などに動かないように、付属の結束バンド（大）又は両面テープで、しっかりと固定してください。

注意 本体は、ディップスイッチの設定がおこなえる向きで固定してください。

⚠注意 エアコンの吹き出し口付近には取り付けないでください。高温になったり、結露の恐れがあり、本品の故障の原因となります。

②配置イメージ図を参考にして、アンテナ線を配置してください。配線したアンテナ線及びハーネス類を付属の結束バンド（小）や市販のビニールテープで確実に固定してください。

注意 リモコンの電波到達距離が短くなりますので、アンテナ線の配置の際は下記内容について注意してください。

・車両の金属部に接触させないでください。　・他の電線と束ねたりしないでください。
・切断しないでください。　・デフロスターの吹き出し口に配置しないでください。

⚠警告
・配線類が挟みこまれたりすると、断線やショートの原因となり、本品や車の故障、さらには車両火災を起こす可能性があります。
・ステアリングシャフトやペダル類の可動部付近には固定しないでください。
運転操作の妨げになり、事故の原因となります。

4 動作確認及び通信範囲の設定

モードランプ
緑色点灯：オートモード
赤色点灯：マニュアルモード
ロックボタン
アンロック
ボタン

ステップ1 リモコンを『オートモード』に設定します。

リモコンのロックボタンとアンロックボタンを同時に押してください。リモコンのモードランプが緑色点灯し、オートモードになります。
この操作を繰り返すとマニュアルモード⇔オートモードの切り替えが交互におこなわれます。

ステップ2 車のドアを閉め、下記動作を確認します。

①リモコンを携帯したまま車からゆっくり離れ、車のドアがロックする位置を確認してください。
②次に車にゆっくり近づき、車のドアがアンロックする位置を確認してください。
③必要以上に通信範囲が広い場合や極端に狭い場合はステップ3へお進みください。

注意
・万一のために備えて、エンジンキーを携帯して動作確認をしてください。
・アンロックする距離はロックする距離よりも短く設定してあります。
・アンテナの取り付け状態や車種及び車に対するリモコンの位置で通信距離が異なります。
・車の多い場所や立体駐車場等では、通信範囲が広がり、動作確認がしにくくなりますのでマニュアルモードでのご使用をお勧めします。
・必要以上に通信範囲を広げないでください。

ステップ3 本体のディップスイッチにより通信範囲を変更します。

通信範囲は3段階で変更が出来ます。（出荷時の設定はレベル2）
取扱説明書の『5.通信範囲の設定方法』に従い通信の範囲を変更してください。

5 ダブルロック時の動作設定及び確認方法

リモコンでドアロック（オート又はマニュアルモード）した後に、確実なドアのロックをおこなうため、約15秒後に再度ドアをロックをさせるダブルロック機能が働きます。
しかし、ダブルロック機能が働いても運転席がロック状態で、他のいずれかのドアがアンロック状態のときに、全てのドアがロックされない車両があります。このような場合は、本体のディップスイッチの設定を変更することで、確実なドアのロックをおこなうことが出来るようになります。

ステップ1 ダブルロックの設定を変える必要があるかどうかを確認します。

①全てのドア窓を開け、エンジンキーを抜いてください。次に全てのドアを閉めてください。
②運転席のドアをロック状態、他のドアを1つアンロック状態にしてください。
③リモコンのロックボタンを押してください。
④運転席以外のドアがロックする場合は、ダブルロックの設定変更をおこなう必要はありません。運転席以外のドアがロックしない場合は、ステップ2へお進みください。

ステップ2 本体のディップスイッチによりダブルロックの動作設定を変更します。

取扱説明書の『6.ダブルロックの設定方法』に従い設定を『反転動作する』へ変更してください。

ステップ3 リモコンを『マニュアルモード』に設定します。

リモコンのモードランプが赤色に変化するまで、リモコンのロックボタンとアンロックボタンの同時押しを繰り返してください。

ステップ4 ダブルロックの動作を確認します。

①ステップ1の①〜②の作業をおこなってください。
②リモコンのロックボタンを押してください。この操作をおこなった時点では、運転席以外のドアはまだ、ロックされません。
③約15秒後のダブルロック時に一度ドアがアンロックされてから、再度ロックされるかを確認してください。このとき、全てのドアがロックしていることを確認してください。

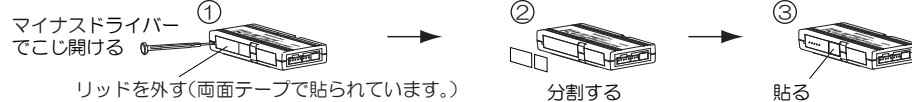
6.オプション接続方法

『ハザードアンサーバックハーネス HAH−01』（別売）の接続

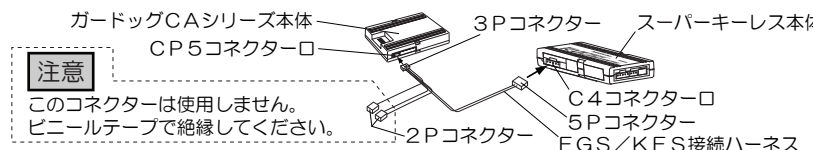
ハザードアンサーバックハーネス（別売）を接続することにより、リモコンでドアがロック／アンロックしたことをハザード点滅で知ることが出来ます。（ロック時：3回点滅／アンロック時：1回点滅）
この機能を使用するためには、ハザードアンサーバックハーネス（別売）の接続が必要です。取り付け方法の詳細はハザードアンサーバックハーネス同梱の取付・取扱説明書をご覧ください。

7.ミツバ盗難警報機『ガードッグCAシリーズ』（別売）との接続例

リモコンによるドアのロック／アンロックに連動して、盗難警報機の警戒ON／OFF操作をおこなうことが出来ます。ただし、警戒ON／OFF以外の操作は本品のリモコンでは出来ません。

ステップ1 スーパーキーレス本体のリッド（保護板）を外し、分割します。次に、分割したリッドを使用しないコネクター口へ貼り付けます。

⚠注意
・スーパーキーレス及びガードッグCAシリーズ本体のリッドは、ミツバ指定商品を取り付ける場合を除き、外さないでください。本体内部へ異物が入り故障の原因となります。
・リッドを外すときは、ケガをしないように十分注意してください。

ステップ2 ガードッグCAシリーズ本体のオプションセンサー接続口のリッドを外し、分割します。次に、分割したリッドを使用しないコネクター口へ貼り付けます。

ステップ3 下図のようにガードッグCAシリーズ付属のEGS／KES接続ハーネスを使用しガードッグCAシリーズ本体とスーパーキーレス本体を接続します。

ステップ4 動作を確認します。

車のドアを閉め、下記動作を確認してください。

①リモコンのロックボタンを押してください。リモコンのドアランプが緑色点灯し、ドアがロック動作するとともに盗難警報機が警戒ONされることを確認してください。

②リモコンのアンロックボタンを押してください。リモコンのドアランプが赤色点灯し、ドアがアンロック動作するとともに盗難警報機が警戒OFFされることを確認してください。

ステップ5 配線したハーネス類を整理します。

これまでに配線したハーネス類を市販のビニールテープ等で確実に固定してください。

⚠警告
・配線類が挟みこまれたりすると、断線やショートの原因となり、本品や車の故障、さらには車両火災を起こす可能性があります。
・ステアリングシャフトやペダル類の可動部付近には固定しないでください。
運転操作の妨げになり、事故の原因となります。